

主催：日中友好協会滋賀県支部

中国は 講師 井手啓二氏 どこに向かっているか 長崎大学名誉教授



参加費
無料

日時

2016年10月22日(土)
午後1時30分～午後3時

場所

陽だまり会館

大津市昭和町8-15

京阪電車 錦駅下車 踏切を渡って左側

講師

井手啓二氏

いでけいじ 1943年生

京都大学大学院経済学研究科博士課程修了
立命館大学経営学部教授、長崎大学経済学
部教授歴任。現在、長崎大学名誉教授、中国
福州大学客員教授。

著書：「中国社会主义と経済改革—歴史的位置」(法律文化社)

「転機に立つ社会主義」(世界思想社、共著)

「東アジアの経済と日本」(ミネルヴァ書房、共著)など



問合せ

日中友好協会滋賀県支部

長友 090-2823-8586

大橋 090-6980-6713

総会の開催

当日、午後3時から日中友好協会の総会を開催します。会員の皆様は、あわせてご参加ください。

・2050年前後には先進国の中位水準に追いつくというのが中国の超長期の見取り図である。2020年前後には世界最大の経済規模に達するが、一人当たりではアメリカの5分の1強水準であり、先進国・成熟社会化のスタート地点である。

・中国は先進国化できるのか？社会主義的發展をしているのか？近代化・民主化に成功できるのか？中進国の罠・大国の罠に陥るのではないのか？これらの点をめぐり、我が国では中国経済低迷、崩壊論から中国躍進論まで多様な理解がある。

・講演者は、中国は社会主義経済市場経済化に成功する可能性が大であると見る楽観主義者であり、日本では少数派に属する。通説的理解の誤りを指摘し、中国社会の展望を論じたい。